

月	単元・章・教材名	時数	学習目標	学習活動	評価規準		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション 【鑑賞】	1	鑑 感動したものを造形や色彩で表現することや、作者の表現したい思いや自分と他人の表現の違いについて考え方や見方を深める。	○美術室の使い方や持ち物、評価等の確認をする。 ○感じることや表現することの大切さについて考えを深める。 ○ICTの活用			態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に美術の目的や表現の違いについて考え方や見方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
4 5	見つめ、感じ取り、描く 【絵画】	9	表 身近なものを見つめ、感じ取った特徴をどのようにあらわしたいか考えて、材料や用具を工夫して描く。 鑑 身近なものを描いた作品を鑑賞し、さまざまな表現の工夫を感じ取る。・基本的な形の捉え方	○身近なものがもつ美しさやよさに関心を持ち、身近なものを見つめ、感じ取った特徴や、ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに形や色、用具の使い方などの構想を練る。 ○構図や色などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 ○ICTの活用	知 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、身近なものを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 自分のあらわしたいものに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。	発 身近なものを見つめ、感じ取った特徴や、ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、身近なものに対する作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描く表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描いた作品からさまざまな表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
5 6 7	文字のデザイン 【デザイン】	11	表 伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。 鑑 デザインされた文字を鑑賞して、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	○デザインされた文字に関心を持ち、伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色などの構想を練る。 ○形や色などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 ○ICTの活用	知 文字の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。 技 制作の順序を考え、見直しをもってあらわしている。	発 伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。 鑑 デザインされた文字から、伝達の効果と美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字に込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
9 10 11	見えないものをあらわす 【絵画】	11	表 言葉などから受ける印象をもとに発想を広げ、形や色を工夫して描く。 鑑 作品を鑑賞し、見えないものを形や色で表すための工夫を感じ取る。	○抽象的な表現に関心を持ち、言葉などを手がかりに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 ○ICTの活用	知 形や色、構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、見えないものを全体のイメージで捉えることについて理解している。 技 自分の表したい気持ちや印象に合った技法を選択し、意図に応じて工夫することができる。	発 言葉から受ける印象などをもとに、主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 見えないものをあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見えないものを形や色であらわすための工夫や作者の心情などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく見えないものを形や色で表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく見えないものを形や色であらわす表現の工夫を感じ取る学習活動に取り組もうとしている。
11	版であらわす美しさ 【鑑賞】	1	鑑 版画の作品を鑑賞し、版の表現のよさや、その美しさを感じ取る。	○さまざまな版画作品を鑑賞し、版画ならではの表現に関心を持ち、そのよさを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、作品の見方を広げる。 ○ICTの活用	知 形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、版で表現された作品を全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑 版の表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく版の表現のよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
11 12 1	生活をいろいろ文様 【彫刻】	7	表 自然物や日用品から発想を広げ、形や色を工夫して文様をつくる。 鑑 日本や諸外国の文様を鑑賞し、表現の工夫や文様に込められた願い、生活との関わりなどを感じ取る。	○生活をいろいろ文様に関心を持ち、自然物や日用品の形の特徴などから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構成のしかたなどの構想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 ○ICTの活用	知 文様の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。 技 自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見直しをもち、材料や用具の生かし方などを工夫して、連続する文様をあらわしている。	発 自然物や日用品の形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 鑑 日本や諸外国の文様の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の工夫や文様に込められた願い、生活との関わりなどを考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文様をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本や諸外国の文様に込められた願いや生活との関わりなどを考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2 3	遠近感のある風景 【デザイン】【鑑賞】	5	表 形や色のトリックを使ってアイデアを練り、表現を工夫して作品に表す。 鑑 作品を鑑賞して、立体感や遠近感を表す表現の工夫を感じ取る。	○立体感や遠近感を表す作品に関心を持ち、構図や構想を考えながら工夫して表現する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取る。 ○ICTの活用	知 形や色のトリックを使って、目の錯覚による効果を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	発 立体感や遠近感を表す表現を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 遠近法を使った作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や色のトリックを使ってアイデアを練り、工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的におもしろさや意外性を生み出す表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

月	単元・章・教材名	時数	学習目標	学習活動	評価規準		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション 【鑑賞】	1	<p>鑑 感動したものを造形や色彩で表現することや、社会の一員として社会に目を向け、生活の中につながる美術について考え方や見方を深める。</p>	<p>○美術室の使い方や持ち物、評価等の確認をする。 ○感じることや表現することの大切さについて考えを深める。</p>			<p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に美術の目的や役割について考え方や見方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
4 5 6 7	トリックアート 【絵画】	10	<p>表 現形や色のトリックを使ってアイデアを練り、表現を工夫して作品にあらわす。 鑑 作品を鑑賞して、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫を感じ取る。</p>	<p>○形や色のトリックを使った作品に関心を持ち、教室や校内に設置したら驚くこと、おもしろいことを考えることで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、見せ方などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取る。 ○ICTの活用</p>	<p>知 形や色、材料などが感情にもたらす効果や、目の錯覚による効果、造形的な特徴などをもとに、美術作品のおもしろさや驚きを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。</p>	<p>発 教室や校内に設置したら驚くこと、おもしろいことを考えることで主題を生み出し、形や色、材料の組み合わせでトリックを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 トリックを使った作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や色のトリックを使ってアイデアを練り、工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的におもしろさや意外性を生み出す表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
9	色の学習 【絵画】	2	<p>表 色の性質や分類の基礎知識を学習し、その表現を生かして彩色する。 鑑 社会生活で使われる色の場面と意義から、色を与える効果について見方を深める。</p>	<p>○社会生活で使われる色の場面と意義を学習する。 ○色の性質や分類の基礎知識を学習し、その表現を生かして彩色する。 ○ICTの活用</p>	<p>知 形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、美術作品を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 色の性質や分類の基礎知識を応用した配色を表現している。</p>		<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や色のアイデアを練り、工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に色の効果や美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
9 10 11	アートガラス 【デザイン】	10	<p>表 自然物の形や色、重さや手触りなどを、さまざまな感覚を通して捉え、材料の特徴を生かしてあらわす。 鑑 作品を鑑賞し、自然の形や質感をあらわすためにどのような工夫をしているのか考える。</p>	<p>○自然物の造形に関心を持ち、さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や質感などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、用具の使い方などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 ○ICTの活用</p>	<p>知 形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、自然物の美しさを全体のイメージで捉えることを理解している 技 制作の順序を考え、見通しをもち、自然の形や色をあらわす材料や用具の特性を生かしながら意図に応じて工夫してあらわしている。</p>	<p>発 さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や質感などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 自然物をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自然の形や質感をあらわすための表現の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自然物の形や色をあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自然物の形や質感をあらわした作品の鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
12 1 2	ピクトグラム 【デザイン】	10	<p>表 画像をもとに、明暗に応じてより単純化された線で区切り、色を工夫してデザインする。 鑑 作品を鑑賞し、絵画とデザインの違いを感じとる。</p>	<p>○主題をもとに、作品構成や配色などの構想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取る。 ○ICTの活用</p>	<p>知 形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、効果的な伝達のデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。</p>	<p>発 形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。 鑑 デザイン化された作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や色のアイデアを練り、工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に絵画とデザインの違いや造形的なよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
3	北斎からゴッホへ 【鑑賞】	3	<p>鑑 作品を鑑賞し、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考える。また、日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。</p>	<p>○日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取る。 ○日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、作品の見方を広げる。 ○ICTの活用</p>	<p>知 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴などをもとに、日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。</p>		<p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

月	単元・章・教材名	時数	学習目標	学習活動	評価規準									
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度							
4	オリエンテーション 【鑑賞】	1	鑑 社会の一員として社会に目を向け、生活の中につながる美術について考え方や見方を深める。	○美術室の使い方や持ち物、評価等の確認をする。 ○感じることや表現することの大切さについて考えを深める。			態鑑 鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。							
5	メッセージを伝える ポスター 【デザイン】	1 2	視覚伝達の表現を理解し、伝えあう楽しさを知る。 効果的に内容を伝えるための構成、配色、言葉、レタリングを創意工夫する。	○メッセージを広く伝えるデザインに関心を持ち、メッセージを伝える目的や伝える相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、作品形態や構成、配色やコピーなどの構想を練る。 ○形や色、材料、構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。 【ICT活用】	知 伝達デザインの意味やポスターの三大条件を理解している。 技 形や色彩や言葉の関係性をもとに、表現方法を創意工夫し、制作の順序などを計画的に考えながら丁寧にあらわしている。	発 形や色彩や言葉の関係性をもとに、表現方法を創意工夫し、表現の構想を練っている。	態表 方法を知り自分なりに創作活動に取り組もうとしている。 態鑑 展示出品をとおして自身の制作を振り返り、良さや反省点を確認できる。他者の作品を見て感想を持つことができる。							
6								9	シルクロード・法隆寺・仏像 【鑑賞】	2	鑑 仏像に関わる美術を鑑賞し、時代を超えた美術文化への理解を深める。 【ICT活用】	○仏像の変遷をとおして日本の美術や建築や文化など（飛鳥時代）を鑑賞し、そのよさや美しさを感じ取る。 【ICT活用】	知 シルクロードから伝わった仏像の変遷と当時の日本文化に与えた影響を理解している。	態鑑 日本の美術や伝統と文化に対する理解と愛情を深めることができる。
7								10	木彫なべ敷き 【工芸】	1 2	鑑 用と美の調和や、素材の持つ温かみを感じ取り、木彫技法の特徴を生かし創造的に表す。 【ICT活用】	○日本の伝統工芸品に使われてきた意匠に学び、自分で発想したデザインの中に取り入れる。 ○彫りの技法と用具の使い方を理解する。（片切彫り、葉研彫り、菱合彫り） ○完成した工芸品の良さ美しさを感じ取る。 【ICT活用】	知 手順、用具の使い方と彫り技法を理解している。 技 用と美の調和や、素材の特性を考え創作することができる。	発 用と美の調和や素材の特性を生かす表現の構想を練っている。発想から完成に至るまで計画的に制作する。 態 素材の形を生かした図案の工夫ができる。
8	1	切り絵 【絵画】【デザイン】	8	表 中学校の思い出をテーマに、表現方法を工夫して心を込めて作品にあらわす。 鑑 作品を鑑賞し、作者の思いや表現の工夫を感じ取る。 【ICT活用】	○3年間の中学生生活や行事から思い出深いものを抽出し、切り絵の特性を理解した構想を練る。 ○技法と用具を工夫して制作する。 【ICT活用】	知 自分らしさや描かれた事物に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 題材の特性に合った図案の作成。素材や技法と用具を工夫し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	発 3年間の中学生生活や行事から主題を生み出し、単純化や省略、強調、合成を考え、構成を工夫し、構想を練っている。 鑑 作者の思いや表現の工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態表 主体的にテーマに向き合い表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 自身の制作を振り返り、良さや反省点を確認できる。他者の作品を見て感想を持つことができる。						
2	11								2	3				
3	12								3	3				